

注入装置の使用目的（例）

A. 次亜塩素酸ソーダ注入（プール・浄水場・上下水道・研究施設・病院・厨房）

飲料水を二次滅菌するのに主として用います。

最近はフリー電源（100.200VどちらでもOK）仕様が主流です。

タンク一体型が多い。

残留塩素測定計が必要です。

平成14年4月以降O-トリジンでの測定ができなくなります。

DPD・電流法・吸光光度法・ポーラログラフ法となります。

弊社ではポーラログラフ法を採用した、無試薬連続測定の残留塩素測定計を扱っております。

ポータブル残留塩素計OR-50 定価98,000円

（DPD残留塩素測定計も扱っております）

飲料水のほか、除鉄・除マンガン濾過装置の酸化剤や凝集剤の注入にも多く使われています。

B. ボイラー水処理薬品注入

清缶剤・防食剤・脱酸素剤

C. 空調用水処理薬品注入

殺藻剤・スケール抑制剤・レジオネラ抑制剤